

令和6年1月30日

大竹市建設部作成

JR 小方新駅設置検討（需要予測） 住民アンケート集計結果整理表

【住民アンケート実施日】 令和5年9月20日～令和5年10月20日

【住民アンケート回答数】

対象範囲・配布枚数・有効回答数	人数（人）	（率1）	（率2）
小方中学校区住民数（R5.9月）	7,818	(100.0%)	—
アンケート配布枚数（R5.9月）※15歳以上	2,500	(32.0%)	(100.0%)
有効回答数（R5.10月）	1,402	(17.9%)	(56.1%)

【集計結果の整理の考え方】 住居地域や自動車保有状況、現在の鉄道利用頻度等は割愛する。

整理した主な設問	割愛した設問
(問1-1) 年齢構成	(問1-2) 住居地域
(問2-1) 現在の鉄道の利用状況	(問1-3) 自動車免許の保有状況
(問3-1) 新駅設置時の鉄道の利用意向	(問1-4) 自動車の保有状況
(問3-2) 新駅設置時の鉄道の利用目的	(問2-2) 現在の鉄道利用の用事・目的
(問3-3) 新駅設置時の鉄道の利用頻度	(問2-3) 現在の鉄道利用の頻度
(問4) 鉄道や新駅に関する要望	(問2-4) 現在の鉄道利用の乗降駅
	(問3-4) 新駅設置時の鉄道の降車駅

【集計結果】

(問1-1) 年齢構成	人数（人）	（率）
10歳代	54	(3.9%)
20歳代	86	(6.1%)
30歳代	122	(8.7%)
40歳代	172	(12.3%)
50歳代	179	(12.8%)
60歳代	229	(16.3%)
70歳以上	556	(39.7%)
無回答	4	(0.3%)

(合計) 1,402 (100.0%)

(問2-1) 現在の鉄道の利用状況	人数 (人)	(率)
鉄道を使う ※現在の太田駅と大宮駅の利用者	746	(53.2%)
鉄道を使わない	637	(45.4%)
無回答	19	(1.4%)
(合計)	1,402	(100.0%)

(問3-1) 新駅設置時の鉄道の利用意向	人数 (人)	(率)
使う 又は 使う可能性がある	970	(69.2%)
使わない	398	(28.4%)
無回答	34	(2.4%)
(合計)	1,402	(100.0%)

○問3-1で「使う 又は 使う可能性がある」と回答した方 (970名) の利用目的や頻度

(問3-2) 最も多い用事・目的	人数 (人)	(率)	(問3-3) 利用頻度	人数 (人)	(率)
通勤	112	(11.5%)	週に6~7回	71	(7.3%)
通学	54	(5.6%)	週に3~5回	122	(12.6%)
買い物	222	(22.9%)	週に1~2回	102	(10.5%)
通院	134	(13.8%)	月に2~3回	223	(23.0%)
知人に会いに行く	61	(6.3%)	月に1回程度	185	(19.1%)
趣味	59	(6.1%)	年に数回程度	261	(26.9%)
飲食・娯楽	260	(26.8%)	無回答	6	(0.6%)
その他	64	(6.6%)	(合計)	970	(100.0%)
無回答	4	(0.4%)			
(合計)	970	(100.0%)			

○新駅利用意向の有無にかかわらず、新駅が出来た場合の要望事項等 (複数回答可)

(問4) 鉄道や新駅に関する要望※複数回答可	人数 (人)	(率)
駐車場の整備	771	(55.0%)
駐輪場の整備	549	(39.2%)
待合環境の整備 (待合室・トイレなど)	782	(55.8%)
コンビニや飲食店の整備	407	(29.0%)
路線バスなどとの接続	623	(44.4%)
その他	218	(15.5%)
無回答	88	(6.3%)
(母数)	1,402	(100.0%)